

一般社団法人日本ねじ工業協会 第6回社員総会議事録

1. 日 時

平成 30 年 5 月 17 日（木曜日） 15:00～16:10

2. 場 所

東京都港区浜松町 2-4-1

世界貿易センタービル 39 階 東京會館「オリオンルーム」

3. 出 席 者

正会員総数 153 名

出席正会員数 68 名

委任状及び書面による議決権行使者 71 名

4. 議 題

第 1 号議案 平成 29 年度事業報告 (案) 並びに決算報告 (案) 承認に関する件

第 2 号議案 平成 30 年度事業計画 (案) 並びに収支予算 (案) 承認に関する件

5. 議 事

開会に先立ち平成 29 年度にご逝去された会員のご冥福を祈り黙祷を捧げた。

大磯専務理事から正会員の過半数の出席により成立の要件を満たし、定足数に達している旨を報告。

定款第 27 条により、椿 省一郎会長が議長となった。

議事に入る前に、来賓の経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 工藤 勉 氏より挨拶があった。

続いて議長が本日の議事録署名人に佐藤副会長、後藤副会長の 2 名を指名して議事に入った。

第 1 号議案 平成 29 年度事業報告 (案) 並びに決算報告 (案) 承認に関する件

専務理事より、資料 1-1「平成 29 年度事業報告書 (案)」、資料 1-2「平成 29 年度決算報告書 (案)」に基づき説明があった。

続いて監事を代表して池田裕之監事が、「去る 4 月 19 日に、監事 2 名が一般社団法人日本ねじ工業協会本部において、平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの事業年度における事業内容、財産の状況、会計並びに理事の業務執行状況の監査を行った結果、貸借対照表、財産目録及び収支計算書は正しく示しており、また理事の職務執行についても法令または定款に違反していないと認める」旨の報告があった。

1号議案について議長より意見を求めたところ、出席会員より以下の質問があった。

＜質問1＞

昨年の社員総会で懇親会を無料にするよう要請したところ、今年はそれが実現されて大変うれしく、理事各位に感謝したい。

質問は、昨年度の展示会費用で外注委託費の内訳の中に企画振興管理費とあるが、支払先と支払い目的を教えて欲しい。

＜回答＞

ワッツコンサルティング株式会社へ展示会の企画進行管理費として支払った。

＜質問2＞

10団体への負担金支出が計上されているが、支払先の団体名称を教えて欲しい。

＜回答＞

機械振興協会と日本機械工業連合会で、他の8団体は名称を確認して報告すると答えた。

議長より第1号議案を議場に諮った結果、異議なく承認された。

第2号議案 平成30年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認に関する件

専務理事より資料2-1「平成30年度事業計画書(案)」、資料2-2「平成30年度収支予算書(案)」について、説明があった。

議長より第2号議案を議場に諮った結果、異議なく承認された。

次に以下の3点について、専務理事より報告を行った。

1. 会費規程改正について

現行の会費規程は月額会費金額の見直しを2年ごとに行うこととしており、金額が変更する場合にはその増減幅を30%以内にするのが規定されている。

この措置の適用は正会員のみと明記することが改正点であると説明。

この改正案が先程開催した理事会及び執行役員会において承認されたと報告した。

2. JIS 本体規格品への普及推進対象について

これまで JIS 六角ボルト及びナットの附属書品から本体規格品への普及を推進するため、建築委員会や JIS 普及委員会で議論を重ねてきた。昨年 11 月には商業者の委員も交え、意見を伺いながら 3 月の委員会で先行して本体規格品への普及を推進する対象製品案を、また当協会の JIS 普及委員会に於いても承認を得て、資料 2 に記載の製品を普及推進対象としたと説明した。

3. 日本ねじ研究協会の一般社団法人化の提案について

日本ねじ研究協会は、1969 年の設立以来ねじの研究と標準化事業などを通じてねじ締結の適正使用を促進してきた。

しかし任意団体であるが故に、入会を躊躇する者や、事業に参画する者が所属組織

から理解を得られないなどの諸問題が起こっている。そのため1年後の日本ねじ研究協会設立50周年のタイミングに合わせて、社会的に認知され信用が得られる一般社団法人とする組織改革を行なうと説明した。

議長は、以上をもって第6回社員総会の議事が全て終了した旨を述べ、16時10分終了した。

上記の議決を明確にするために本議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに署名捺印する。

平成30年5月17日

一般社団法人日本ねじ工業協会

議長 会長

椿 省一郎



署名人 副会長

佐藤 義則



署名人 副会長

後藤 晴雄

